

## 各支部大会開催！コロナ対策 組織 業務課題等について議論！！

### 新執行体制・運動方針を確立

京都地方本部内の3支部は、感染拡大防止対策に万全を期し、定期大会を開催した。コロナ禍を踏まえた諸課題に加え、安全問題と業務課題・春闘・労働協約改定交渉・組織の充実と強化拡大に向けての取り組み、また、各支部独自の運動について総括を行い、向こう一年間の運動方針を確立し、新執行部を選出した。

#### ■滋賀支部

滋賀支部の定期大会は、9月19日にライズウイル都賀山で開催。議長に、向代議員(草保分会)を選出し開会。コロナ対策について等、5名が質疑に立った。

#### ○主な質疑

- ・乗務員の異常時運用について
- ・賃金実態調査について
- ・レク活動について
- ・分会大会の進め方について等

執行委員長 向井 雄一(再)  
副執行委員長 森 聖也(再)  
副執行委員長 若江谷 直志(新)  
副執行委員長 林 亮太(新)  
書記長 東 賢市(新)



#### ■京都支部

京都支部の定期大会は、9月1日に京都タワーホテルで開催。議長に松浦代議員(京車分会)を選出し議事進行。全体質疑では4名の代議員から、コロナ対策等、熱心で活発な発言があった。



#### ○主な質疑

- ・労働災害防止について
- ・指定通路について
- ・無手数料払戻について
- ・育児短日数制度について等

執行委員長 竹岡 栄輔(再)  
副執行委員長 山名 宏篤(新)  
書記長 川崎 賢(新)

#### ■北摂支部

北摂支部の定期大会は、9月5日吹田さんくすホールで開催。大会議長に、尾内代議員(吹田車両所分会)を選出し、7名が発言に立ち方針の肉付けを行った。

#### ○主な質疑

- ・コロナでのイベント開催について
- ・業務区分の見直しについて
- ・部外出向について
- ・フレックス制の適用について
- ・副業について等

執行委員長 徳原 秀樹(再)  
副執行委員長 谷口 高康(再)  
書記長 孫入 崇祥(新)

### ◆労働協約妥結内容◆

#### ■コロナ禍における時限的措置に関する項目

- 保存休暇の付与条件の時限的拡大
- 同居家族が陽性反応を受け自宅療養を行う際、社員の宿泊費用が会社負担に
- 扶養親族が新型コロナワクチン接種業務に従事する場合の給与収入は不要を算定する際の所得から除外

#### ■社員の働きがい向上および生活支援等に関する項目

- 妊娠・出産の申し出があった社員等に対して、育児休業等の制度を周知し休業取得についての意思確認を実施
- 雇用期間1年未満の契約社員も育児介護休職の取得が可能に。
- 契約社員に対して勤続25年をねぎらう機会を確実に確保する。(口頭による確認)
- 医療職社員を対象として医療事務に従事する場合に限り二重就労が可能に。
- 再就職支援採用試験の受験機会は確保する。(口頭による確認)
- 年末調整の申請や給与明細のWEB化

#### ■労使間のルールに関する項目

- 団体交渉時の間接部門フレックスタイム制適用社員に対する、勤務取り扱いの見直しを検討する。(会社からの口頭表明)

#### ■継続的に検討・議論を行う項目

- 育児介護休業法改正を踏まえて、育児しながら働き続けることのできる制度環境を検討する。(会社からの口頭表明)
- 地上職の待遇改善については、2019年春闘での口頭表明の通り、意欲を持って働けるよう環境づくりを進めていく考えである。(口頭による確認)
- 社員の「変化対応力向上」を目的に知識や経験から自らが主体的に習得できるような柔軟な制度のあり方を検討する。(会社からの口頭表明)

#### 🌸2021年度 文化レク🌸

- ・ボウリング大会  
2021年11月(次年度へ延期)  
場所:神戸地本管内
- ・綱引き大会⇒中止  
2022年2月21日～22日  
場所:和歌山地本管内
- ・ソフトボール大会  
2022年5月(予定)  
場所:岡山地本管内



#### ◎ユニオンカレッジの開催について

- ・第195期 役員実践コース(2名) ……2021年12月10日
- ・第196期 青年女性委員会リーダーコース(1名)  
……2022年1月22日～23日
- ・第197期 安全衛生委員会実践コース(3名)  
……2022年2月5日
- ・第198期 役員実践コース(2名)  
……2022年5月13日～14日
- ・第199期 女性役員コース(2名)  
……2022年6月10日～11日

#### ☆分会・支部代表者会議

#### 中央本部との対話集会を開催☆

- 開催日:10月28日(木) 15:00～17:00
- 開催場所:キャンパスプラザ京都
- 内容:労働協約の妥結報告、コロナ対策、期末手当について、今後の課題等